岡山市子ども・子育て支援に関するアンケート調査結果の概要

1 調査概要

(1)調査目的

岡山市の子育てを行う世帯の現在の幼児教育・保育事業の利用状況や今後の 利用希望、子育てについての要望等を把握し、岡山市子ども・子育て支援事業 計画等の基礎資料とすることを目的とする。

(2)抽出方法

市内に居住するO歳から小学校6年生までの児童がいる家庭の中から無作為 抽出

(3)調査方法及び回収方法

郵送による配布 郵送またはインターネットによる回収

(4)調査対象

市内に居住するO歳から小学校6年生までの児童がいる家庭 5,000 世帯

(5)調査期間

令和6年1月23日~令和6年2月13日

(6)回収結果

有効回収数 2,633 世帯

回収率 52.7% (うちインターネットによる回収率 22.9%)

【子どもの年齢別】

年齢	全体		就学前児童		小学校児童	
O歳	307	11.7%	307	24.2%	ı	ı
1・2歳	373	14.2%	373	29.3%	-	-
3~5歳	588	22.3%	588	46.3%	1	1
6~8歳	712	27.0%	ı	ı	712	52.3%
9~11歳	641	24.3%	ı	ı	641	47.1%
無回答	12	0.5%	3	0.2%	8	0.6%
合計	2,633	100%	1,271	100%	1,361	100%

[※]就学前児童・小学校児童の内訳不明が1件あるため、合計が全体と一致しません。

2 調査結果

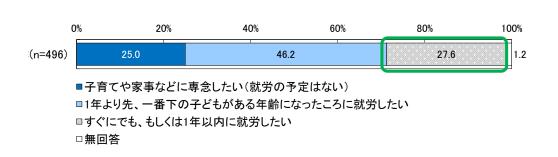
- (1) 保護者の就労状況や家事・子育ての状況
- ① 母親の現在の就労状況

フルタイム就労者が増加 H30年度よりも、8.0ポイント増 60% 80% 100% 0.9 令和5年度(n=2,611) 39.1 2.1 18.1 8.5 309 0.5 1.6 平成30年度(n=2,843) 32.3 7.3 29.6 1.9 26.2 1.1 ■フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない □フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である □パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない □パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ■以前は就労していたが、現在は就労していない □これまで就労したことがない □無回答

② 現在就労していない母親の今後の就労希望

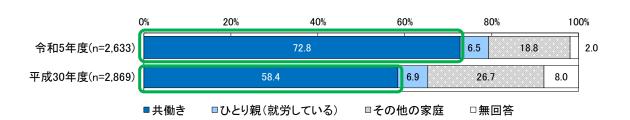
※現在は就労していない、就労したことがない人のみ回答

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」 27.6%



③ 両親の共働きの状況

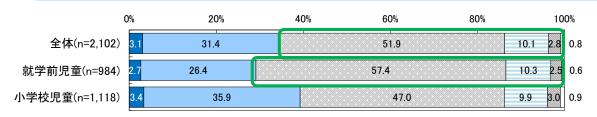
共働き家庭が増加 H30 年度よりも、14.4 ポイント増



④ 就労時間

≪1日当たりの就労時間(母親)≫

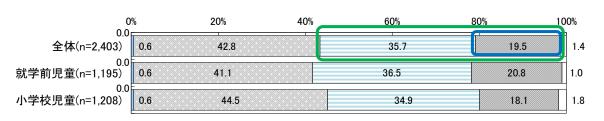
『7時間以上』が全体で6割以上、就学前児童では7割



■4時間未満 ■~7時間未満 ■7~8時間 □~10時間 ■10時間を超える □無回答

≪1日当たりの就労時間(父親)≫

『8時間を超える』が全体で5割以上、うち「10時間超」が約2割

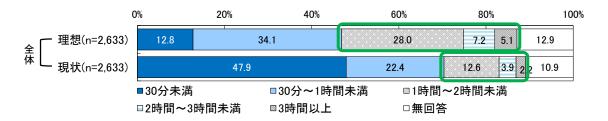


■4時間未満 ■~7時間未満 ■7~8時間 □~10時間 ■10時間を超える □無回答

⑤ 男性養育者(父親等)の家事や子どもと関わる時間

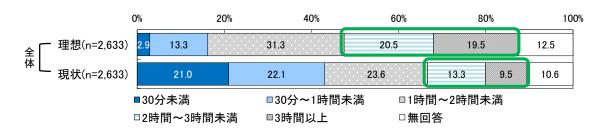
≪平日の家事等の時間の現状と理想(男性養育者)≫

理想は『1時間以上』が約4割(40.3%) 現状は『1時間以上』が約2割(18.7%)



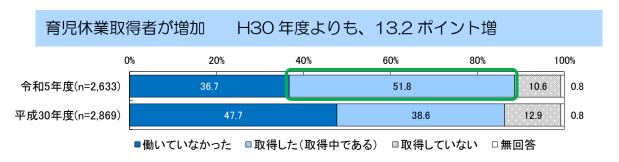
≪平日に子どもと関わる時間の現状と理想(男性養育者)≫

理想は『2時間以上』が4割 現状は『2時間以上』が約2割



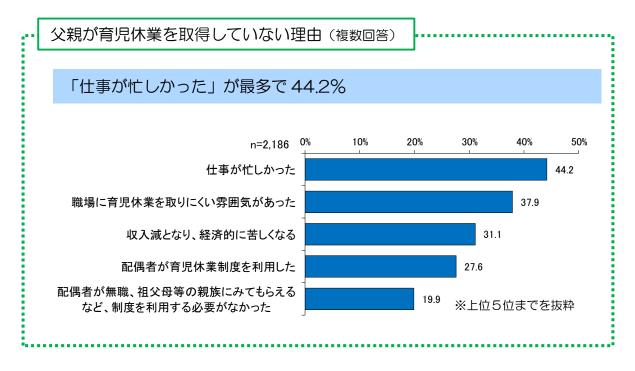
(2) 育児休業取得状況について

① 母親の育児休業取得状況

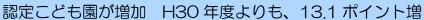


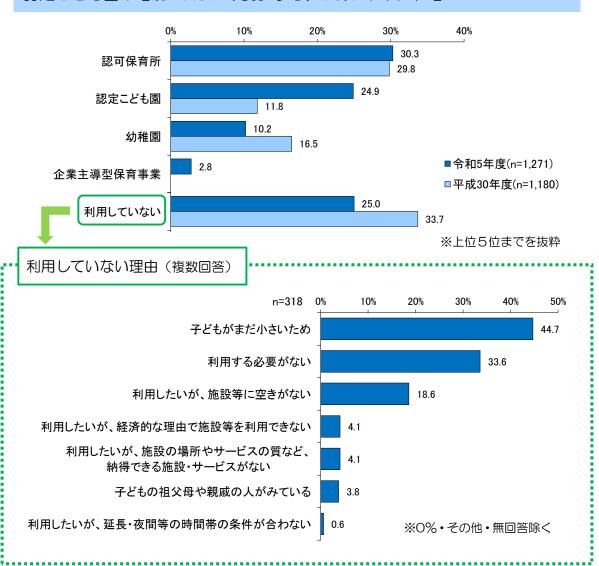
② 父親の育児休業取得状況





- (3) 定期的な幼稚園・保育施設等の利用状況について
- ① 定期的な幼稚園・保育施設等の利用状況(複数回答)

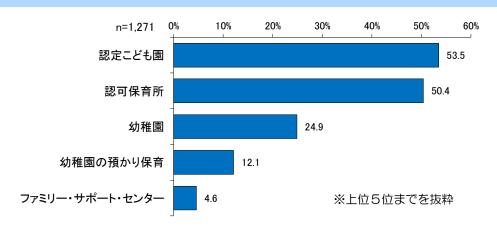




② 今後、定期的に利用したい事業

※現在の利用有無にかかわらず、今後の利用希望を回答(複数回答)

「認定こども園」が最多、次いで「認可保育所」「幼稚園」となっている



(4) 放課後児童クラブの利用について

現在の状況(小学校児童)

① 子どもの世話をする人の有無

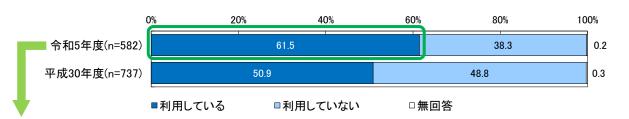
「平日に世話をする人がいない」42.8% H30年度よりも約10ポイント増



- ■平日の放課後、長期休業中の平日ともに世話をする者がいない
- □長期休業中(夏休み、冬休み、春休み)の平日には世話をする者がいない
- ■保護者等で世話をすることができる
- □無回答

② 利用状況(「平日に世話をする人がいない」と回答した人のみ回答)

「利用している」61.5% H30 年度よりも約 10 ポイント増



≪学年別利用状況≫

1 年生:85.6% 2 年生:86.2% 3 年生:76.9% 4~6年生:32.1%

今後の利用希望(就学前児童)

③ 子どもの世話をする人の有無

「平日に世話をする人がいない」 55.9%

「現在の状況(小学校児童)」と比較して13.1 ポイント高い



- ■平日の放課後、長期休業中の平日ともに世話をする者がいない
- □長期休業中(夏休み、冬休み、春休み)の平日には世話をする者がいない
- ■保護者等で世話をすることができる
- □無回答

④ 利用希望(「平日に世話をする人がいない」と回答した人のみ回答)

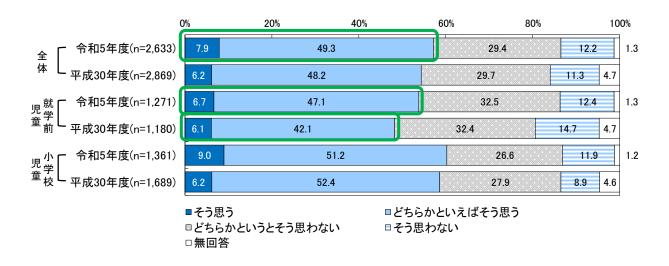


(5) 岡山市の子育てのしやすさの程度

① 岡山市の子育てのしやすさ

『子育てしやすいと思う』と回答した人が全体で 57.2% 就学前児童で H30 年度よりも、5.6 ポイント増

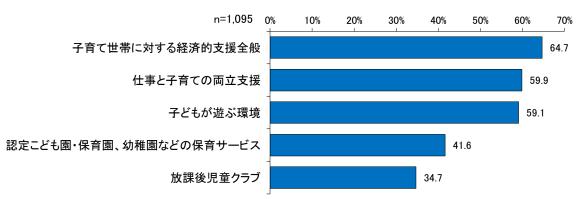
※『子育てしやすいと思う』(「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」)



② 子育てしやすいまちにするために充実が必要だと思うこと

※「子育てのしやすさ」に対して、「どちらかというと思わない」 「思わない」とした人のみ回答(複数回答)

「子育て世帯に対する経済的支援全般」が 64.7% 「仕事と子育ての両立支援」が 59.9% 「子どもが遊ぶ環境」が 59.1%



※上位5位までを抜粋

(6) 子どもをもつことについて

① 理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数

理想の子どもの数では『3人以上』と回答した割合が5割を超える(54.4%)が 実際の予定では3割(29.5%)になっている

